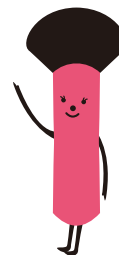




家・土地を探すなら

ミツケル

2024年1月31日号



一緒に働く仲間を募集しています

千葉支社拡充につきスタッフ募集中

募集業種

業界経験は問いません

Webサイトの企画制作スタッフ

会社HPをはじめWeb広告などの企画・デザインから制作、保守まで一貫して携わります。



求人詳細はちばキャリアにて掲載中

ご応募お待ちしております



千葉に密着して今年で51年目の広告代理店

Shintokyo AD

ハウジングレーダーは、おすまい・おまかせ“ミツケル”になってパワーアップ！ これからも最新の住宅・土地情報をお届けします

●建築条件付とは…建築条件付と記入されている物件は、土地売買契約後一定期間内に売主・代理と住宅の建築請負契約を締結していただくことを条件として販売します。この期間内に住宅を建築しないことが確定したとき、または、住宅の建築請負契約が成立しなかった場合は、土地売買契約は白紙となり受領した金額をお返します。●〈税込〉とは消費税込みという意味です。●媒介物件については規定に仲介手数料を別途申し受けます。仲介手数料に10%の消費税がかかります。●広告制作中の売却物件につきましてはご容赦ください。●当社広告主各位には正しい広告掲載をお願いしております。物件の詳細については、各不動産会社にお問い合わせください。●広告有効期限は、発行日より1週間とさせていただきます。

発行・企画制作／株式会社 新東京AD[アド] 千葉支社 〒263-0015 千葉県千葉市稲毛区作草部2-9-16笠原ビル302 TEL043-306-1821 FAX043-306-1822

お問い合わせの際は「ミツケルを見ました」と伝えてください

2月3日は節分

節分の由来や正しい豆まきの仕方について解説

節分の由来と歴史

節分は、「みんなが健康で幸せに過ごせますように」という意味をこめて、悪いものを追い出す日。邪気祓いとして、「鬼は外、福は内」と言いながら豆まきをしたり、恵方巻を食べたりします。

節分という言葉には、「季節を分ける」という意味があるのだそう。昔の日本では、春は一年の始まりとされ、特に大切にされたようです。そのため、春が始まる前の日、つまり冬と春を分ける日を節分と呼ぶようになりました。

正しい豆まきの仕方

1 すべての窓を開ける

まずは家の中の厄である鬼を窓から追い出すため、家じゅうすべての窓を開けます。

2 奥の部屋から豆をまく

豆まきは一番奥の部屋から順番におこない、最後は玄関で終わります。どの部屋でも「鬼は外！」と言いながら、窓の外へ向かって豆をまき、まいたらすぐに窓を閉めます。



3 内側に豆をまいて玄関を閉める

窓側から部屋のなかに向かって「福は内！」と言いながら、豆をもう一度まきます。家じゅうの窓が終わったら、最後に玄関で追い残した鬼がいなくなるよう外へ向かってまき、玄関を閉めます。

4 最後に豆を食べる

豆まきが終わったら新年の厄払いを願い、みんなで年齢プラス1個の豆を食べます。もちろん食べられない方は無理しないでおきましょう。

これで豆まきはばっちり！

